

総務委員会会議録（要点筆記）

令和元年12月13日（金）

午前10時00分 開会

○岩田玲子委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

協議題1、閉会中の調査事項について、を議題とします。先日副委員長、市民協働課長さんと提言の修正について打ち合わせを行い、修正（案）を12月9日発送の開催通知に併せて委員の皆さまにお送りしています。本日はさらに内容を詰めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

暫く休憩します。

午前10時01分 休憩

❖提言について1点ずつ協議を行う。

- ・市民討議会を行うべきとする「市民生活に極めて大きな影響があると見込まれる施策」とは誰が判断し、どういったものを指すのかを共通認識しておく必要がある。
→判断は討議会を開催する「市」
- ・病院建設、総合計画策定など主だった大きな施策は既に進行している中、次に市民討議会を開催するのは何が想定されるのか。
- ・討議会をどのような位置づけにするのか。賛否を問う会にするのか、意見を聴く会
- ・市民討議会で合意形成を図るものではないのではないか。
- ・討議、討論、議論、相応しい表現はどうか。
- ・市政モニター、市民モニター、どちらを使用するのか→市政モニター
- ・年齢層に「配慮すること」が市民に伝わりづらいので、明文化すべきではないか。

午前11時28分 再開

○岩田玲子委員長

会議を再開します。

休憩中にご協議いただきました提言については、修正しましたものを委員の皆さまにメールで送らせていただきます。次回の委員会は1月7日（火）の午後1時30分から閉会中の調査事項について行います。この件について、委員の皆さまから何かございませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、この件はこれで終わります。

続きまして、協議題2、その他について、委員から何かございませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これもちまして総務委員会を閉会いたします。

午後11時30分 閉会